NEON クイック スタート ガイド

serato OFFICIAL ACCESSORY

この度は、Reloop NEONをご購入いただき、誠にありがとうございます。

NEON

Reloop Neon はプラグ&プレイに対応し、Serato DJのためにデザインされたDJコントローラです。
Serato DJの最新版はこちらよりダウンロードください。 www.serato.com

カスタマーサポート

本書や弊社ウェブサイトをご覧いただいても解決できない問題がございましたら、Dirigent カスタマーサポートまでご連絡ください。なお、サポート・サービスをご利用いただくためには、Dirigent へのユーザー登録が必要です。登録の確認ができない場合、サポート・サービスをご利用いただくことができません。予めご了承ください。

■ Dirigent へのご登録方法：
Dirigent サポートページにアクセスし、オンライン登録フォームよりご登録をお願いいたします。

■ Dirigent カスタマーサポート：
電話でお問い合わせの際は、Dirigent へのご登録確認のため、お名前・製品名・製品シリアルナンバーをお伺いいたします。また、メールでのお問い合わせは、Dirigent サポートサイトのお問い合わせフォームをご利用ください。

電話番号：03-5159-1822（受付時間：平日 10:30〜17:00）
休業日：土日祝日および弊社特別休業日
Dirigent サポートサイト：https://www.dirigent.jp/support/

Dirigent

reLOOP®

SAMPLER セクション

1 SAMPLERモード・ボタン:

SP-6サンプラー・コントロール・モードに切り替えます。

SHIFT+SAMPLERモード・ボタン:

DRUM PADSのタッチ・センシティビティの有効／無効を切り替えます。

2 SAMPLER BANK・ボタン:

サンプラーのバンクAからDを切り替えます。

SHIFT+BANKボタンAからD（1から4）:

SP-6のアウトプット1から4を切り替えます。

SHIFT+BANKボタンC+D（3+4）:

SP-6をマスターにアサインします。

3 MODEボタン:

MODEボタンを押しながらDRUM PADS1から6を操作することで、対応するスロットのプレイヤー・モードを切り替えます（ワンショット/トグル/ホールド）。

4 REPEATボタン:

REPEATボタンを押しながらDRUM PADS 1から6を操作することで、対応するスロットのリピート（リループ）の有効／無効を切り替えます。

5 SYNC ボタン:

SYNCボタンを押しながらDRUM PADS1から6を操作することで、対応するスロットのシンクを有効にします。（Smart Syncが有効になっている場合）

6 SHIFT ボタン:

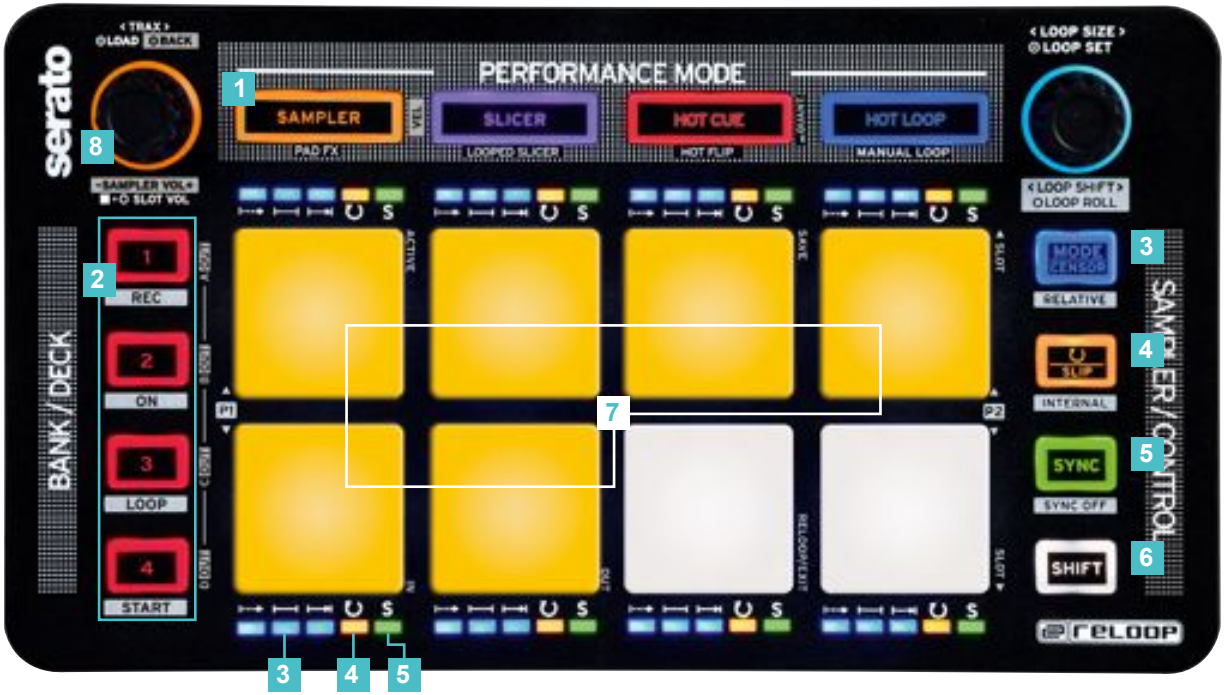
SHIFTボタンを押しながらNEON本体にグレイ背景で表示されるセカンド・メニューを操作します。

7 DRUM PADS:

6つのタッチ・センシティブRGBカラードラム・パッド。
トラックまたはサンプルを選択している時に、空のサンプラー・スロットを押し続けると、サンプルが格納されます。

8 SAMPLERエンコーダ:

SHIFTボタンを押しながら回すことでサンプラーのマスターボリュームを変更します。
DRUM PADSを押しながら回すことで、対応するサンプラー・スロットのボリュームを変更します



reLOOP®

NEON クイック スタート ガイド

serato OFFICIAL ACCESSORY

PERFORMANCE モード

SLICER:

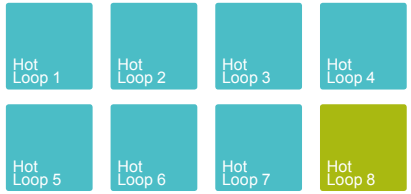
- SLICERボタンを押してスライサー・モードに切替えます。
- 再度SLICERボタンを押すとループ・スライサーモードが有効になります。（SLICERボタンは点滅します）
- SHIFTボタンを押しながらDRUM PADS1と5または4と8を押すことでスライサーのパラメータ1（範囲）とパラメータ2（クオンタイズ）を切り替えます。

CUE:

- HOT CUEボタンを押してHot Cueモードに切替えます。
- トラックにCueが設定されている場合はソフトウェアのCueポイントで表示されているカラーに対応してDRUM PADSが点灯します。
- Cueポイントが設定されていない場合は空（消灯）のDRUM PADSを押して設定します。
- Cueポイントが設定されたパッドを押してCueポイントをトリガーします。
- SHIFTボタンを押しながらDRUM PADSを押してCueポイントを削除します。

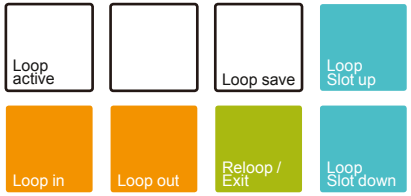
HOT LOOP:

- HOT LOOPボタンを押してStored Loopモードに切替えます。
- 1つのトラックに対して8ループの保存／プレイバックができます。
- 空（消灯）のDRUM PADSを押すと、設定したLoopの長さに応じてトラックにループがセットされます。
- LoopがセットされているDRUM PADSを押すとループを有効にします。（Loopアクティブ）
- SHIFTボタンを押しながらLoopがセットされたDRUM PADSを押すと保存されているLoopをトリガーします。
- HOT LOOPボタンをもう一度押してマニュアルLoopモードに切り替えます。（HOT LOOPボタンは点滅します）



MANUAL LOOP:

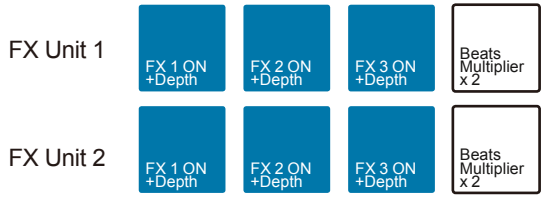
- マニュアルLoopモードでは下の図に示すようにLoopのコントロールが可能です。
- マニュアルLoopモードまたはLoopエンコーダを使用してセットしたLoopはLoop Slot up/downを使用してスロットを選択し、Loop saveを押して保存します。
- Loop in/Loop outを再度押してLoopエンコーダを操作することでinポイントoutポイントを再設定可能です。
(設定中はLoop in/outパッドが点滅します)



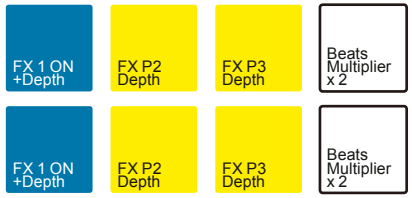
PAD FX:

- Samplerモード・ボタンを2度押してPad FXモードに切り替えます。（SAMPLERボタンが点滅します）
- Pad FXモードでは下の図に示すように6つのFXをコントロール可能です。（タッチ・センシティビティは有効です）

MULTI-FX モード



SINGLE-FX モード



SHIFT モード時

SHIFT モード時

HOT FLIP:

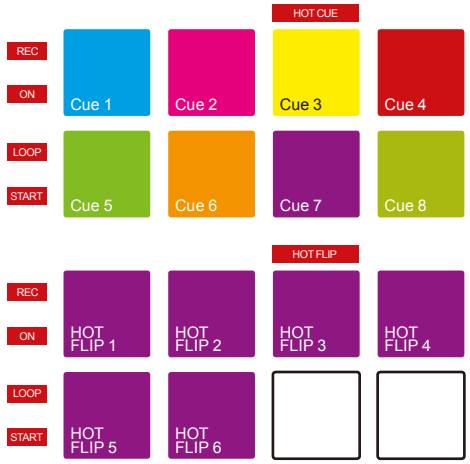
- HOT CUEボタンを2度押してHot Flipモードに切り替えます。（HOT CUEボタンは点滅します）
- Flipが設定されている場合はソフトウェアで設定された状態に応じたカラーにDRUM PADSが点灯します。
- セットされているFlipを有効にするには、対応するDRUM PADSを押します。
- SHIFT+DRUM PADSを押してFlipを解除します

REC（SHIFT+DECKボタン1）
Flipの録音待機状態にします。

ON (SHIFT + DECK ボタン 2)
Flipのシーケンスを有効にします。

LOOP (SHIFT + DECK ボタン 3)
FlipシーケンスのLoopの有効／無効を切り替えます。

START (SHIFT + DECK ボタン 4)
Flipシーケンスをトリガーします。



reLOOP®

追加のデッキコントロール：SLICER, CUE, HOT LOOP, PAD FX , HOT FLIP モード

1 **PERFORMANCE MODEボタン:**
有効にするモードを選択します。
ボタンを2度押すとセカンド・メニューになり、ボタンが点滅します。

2 **DECKボタン:**
パフォーマンス・モードで操作するデッキ1から4を選択します。

3 **CENSORボタン:**
センサー・モードを有効にします。（リバース・モード）

SHIFT+CENSOR ボタン:
DVSの"RELATIVE"モードを有効にします。

4 **SLIPボタン:**
スリップ・モードを有効にします。

SHIFT+SLIP BUTTON:
インターナルモードを有効にします。

5 **SYNC ボタン:**
デッキ・シンクを有効にします。

SHIFT+SYNC ボタン:
デッキ・シンクを無効にします。

6 **SHIFT ボタン:**
シフト・ボタンを押しながら各ボタンを押すことでNEON本体に
グレイ背景で記載されているセカンド・メニューを有効にします。

7 **DRUM PADS:**
8つのタッチ・センシティブRGBカラー・ドラム・パッド。

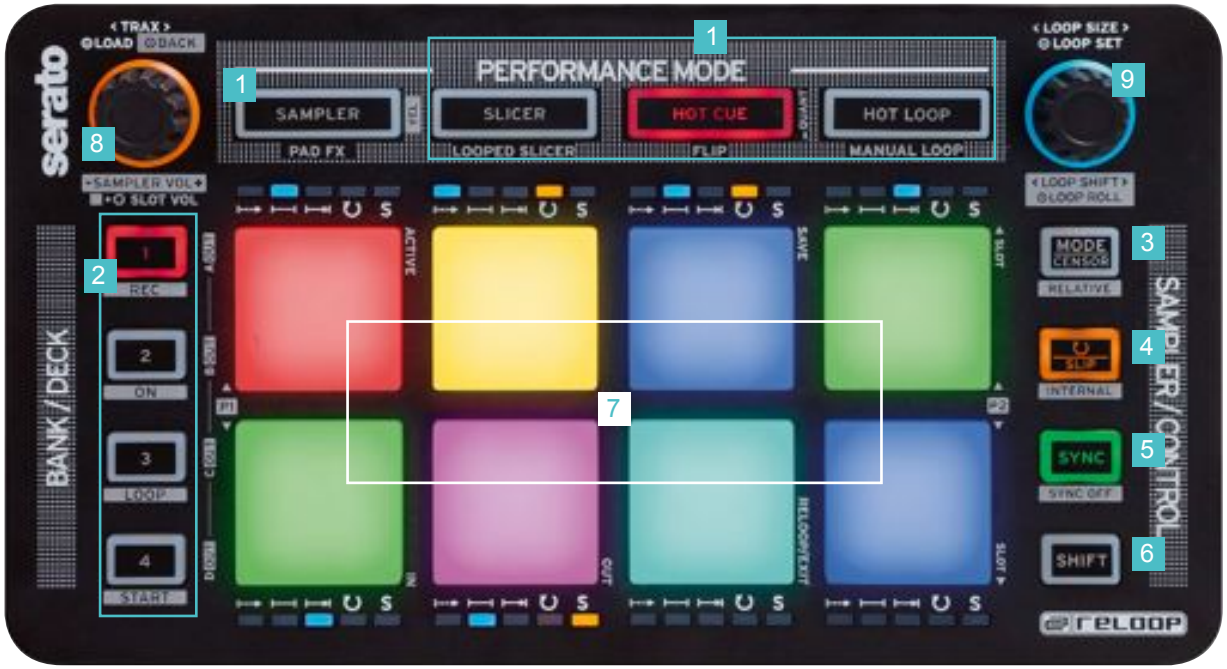
8 **TRAX NAVIGATION:**
エンコーダを回してトラック・ライブラリをブラウズします。

エンコーダを押して選択中のデッキにトラックをロードします。

SHIFT+エンコーダを押してブラウザのレイヤーを1つ上の階層に戻ります。

9 **LOOP ENCODER:**
エンコーダを回してループのサイズを選択します。

エンコーダを押してループを有効にします。

SHIFT+エンコーダを回してループ範囲を移動します。

SHIFT+エンコーダを押してループ・ロールを有効にします